



山樂舎BEAR 登山体系講座 「大雪山の歩き方」2016

「死なない！登山術」シリーズ

●講座1 山で死なないために

5月22日 17:00～18:30 モンベル大雪ひがしかわ店2階

無料 予約不要

遭難したいと思ってする人はいないはず。なのに遭難件数は増加する一方です。この講座では遭難の原因と、しないための対策を考えます。

●講座2-1 地図読み「初歩の初歩」

5月29日 10:00～12:00 モンベル大雪ひがしかわ店2階

参加費¥1000（保険料込み） 要予約（締切5月22日）最低催行4

地図が読めるか読めないかで登山のスキルは大きく変わります。この講座では地図読みの「イロハのイ」を、座学と簡単な実技で学びます。

●講座2-2 山の地図読み・実践編

6月26日 05:45 旭岳RW山麓駅集合

参加費¥5000（保険料込み・ロープウェー代別） 要予約（締切6月19日）最低催行4

コース：姿見駅～旭岳～中岳分岐～裾合平～姿見駅

迷いやすい残雪期の山での実技。基本的な地図読みができる中上級者向き。登山中級以上の体力が必要です。

●講座3 助かる!ためのロープワーク

7月17日 10:00～12:00 モンベル大雪ひがしかわ店2階

参加費¥1000（保険料込み） 要予約（締切7月9日）最低催行4

誤って登山道を踏み外し転落！幸い怪我はなく、歩けそう。仲間が上から救助ロープを投げてくれた。アレっ？でも結び方がわからない…。こんなことにならないために、ロープワークの「イロハのイ」を学んでおきましょう。

サンガクシャ ベアー

お問い合わせ **山樂舎BEAR**

携帯(担当: 佐久間)**090-2072-5803**

メール **info@sangakusya-bear.net**

ウェブ **www.sangakusya-bear.net**

環境保全登山シリーズ

●ステップ1 第1回大雪山国立公園フォーラム「自分の山は自分で守る」

7月10日(日) 14:00~17:00

旭川市民文化会館第2会議室(旭川市7条通9丁目50)

無料 予約不要

共催:大雪山国立公園連絡協議会

コーディネーター:愛甲哲也さん(北大大学院農学研究院准教授)

ゲスト:木村宏さん(NPO法人信越トレイルクラブ理事)

事例報告:佐久間弘(山樂舎BEAR代表)

「ロングトレイル」ブームの火付け役となった信越トレイルを立ち上げた立役者をお呼びし、登山道をうまく維持管理していくには何が必要で何が大切なのかを一緒に考えます。

問い合わせ:山樂舎BEAR(佐久間) 090-2072-5803

●ステップ2 登山道補修セミナー

7月23日(土) 時間未定 旭岳ロープウェイ山麓駅集合

無料 要予約

コース:姿見駅~裾合平

講師:佐久間弘

主催:北海道上川総合振興局

登山道荒廃のメカニズムを学び、木道周辺の浸蝕現場で簡単な修復作業を行います。

問い合わせ・申し込み:上川総合振興局 0166-46-5924

●ステップ3 ドローンで測る登山道浸蝕

7月30日~31日(土・日)

7月30日(土) 講演「登山道荒廃を科学する」13:00~ モンベル大雪ひがしかわ店2階

資料代¥500 要予約(締切7月22日)

内容:a)大雪山の登山道荒廃の実態の紹介とその意義、少子高齢化社会における問題点

b)従来の登山道浸蝕の調査方とドローンを使った調査方の紹介

7月31日(日) ドローンで測る登山道浸蝕 05:45 旭岳ロープウェイ山麓駅集合

巡検 参加費¥3000(保険料込み・ロープウェー代別) 要予約(締切7月22日)

コース:姿見駅~裾合平~中岳分岐

ゲスト:渡邊悌二さん(北大大学院地球環境科学研究所教授)

小林勇介さん(北大大学院環境科学院博士課程)

問い合わせ・申し込み:山樂舎BEAR(土榮) 090-2054-3334

●ステップ4 登山道保全技術セミナー「たまには山へ恩返し」

9月3日(土)

a)保全技術セミナー

08:00 旭岳ロープウェイ山麓駅集合

施工08:00~15:00 悪天時中止

無料(ロープウェー代込み・保険料別途) 要予約(締切8月22日) 定員15

b)座学&懇親会

17:30~19:00 キトウシ森林公園

予約不要 参加費:実費(¥1000~¥2000程度) 宿泊可(無料・要予約)

共催:北海道上川総合振興局

後援:大雪山国立公園連絡協議会

講師:岡崎哲三さん(北海道山岳整備代表社員)

自然環境が厳しい大雪山では登山道は放置すれば傷むため維持管理が必須です。実際に「道直し」を体験し、いつもお世話になっている山へ"恩返し"してみませんか。

問い合わせ・申し込み:山樂舎BEAR(佐久間) 090-2072-5803